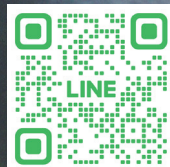
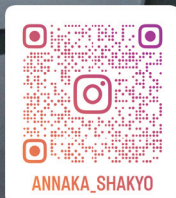


社協あんなか

令和8年5月発行



写真：小学生ボランティア隊
手話を覚える交流（P.6）

令和8年度 安中市社会福祉

基本理念



重点目標

「どんな困りごとでも受け止める」相談体制のさらなる充実

制度の狭間にある課題や複合的な生活困窮に対し、属性や世代を問わず全ての相談を丸ごと受け止める体制を構築します。

生活支援の核として、訪問や多機関協働を徹底し、孤立を防ぐ最後の砦としての機能を最大限に発揮します。



利用者の想いに寄り添い、将来にわたって安心を届ける介護運営

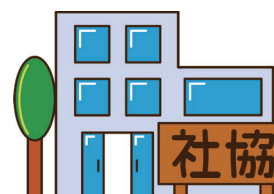
利用者の自己決定と尊厳を最優先にした質の高いケアを提供し、満足度の向上を図ります。

同時に、業務効率化と運営強化を推進し、時代の変化や地域ニーズに応え続ける事業基盤を確立します。



地域づくりを支え、「社協ならではの役割」を確立する

住民が主役となって助け合える地域づくりを後押し、多様な活動や資源を結びつけるパイプ役としての機能を強めてまいります。「社協だからこそできる」先駆的な取り組みを通じて、共に生きる社会の実現に欠かせない信頼される組織としての価値を、広く周知します。



協議会 事業計画

主要事業

法人運営

- 理事会・評議員会等の開催
- 各種チャリティー事業後援、協力
- 関係機関・団体との連絡・調整
- 社会福祉大会開催
- 職員研修の実施
- 広報活動
- 感染症対策委員会及び虐待防止・身体拘束廃止委員会の実施
- 定款の変更、規則、規程の制定、改廃等例規整備
- 表彰、顕彰、慶祝、祝い金・見舞金等支給・配分
- 事業継続計画（BCP）の見直し
- 地域福祉への参加及び周知
- 役員等研修の実施
- 福祉団体等への助成
- 経理および諸事務
- 福祉振興基金の活用
- 職員会議の開催
- 寄付金の受入
- 安中市子育て世帯訪問支援事業

地域福祉事業

- 支部社協強化、助成
- 小地域福祉活動推進事業（安中市ふれあいネットワーク）
- 共同募金事業
- 地域福祉活動計画
- 福祉ふれあいまつり開催
- 福祉バス事業
- ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン及び居場所支援
- 福祉教育事業
- フードバンク事業
- 生活支援体制整備事業
- 日常生活用具・福祉車輛貸出
- 安中市徘徊 SOS ネットワーク事業
- ボランティアセンター活動事業
- ひとり暮らし高齢者保養事業
- 住民参加型福祉サービス「きずな」

福祉サービス利用支援事業

- 小口生活資金貸付事業
- 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）
- 心配ごと相談事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 安中市権利擁護センター事業
- 生活困窮者自立支援制度（協力・連携）

福祉団体事務

- 安中市老人クラブ連合会
 - 安中市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会
 - 安中市社会福祉施設等連絡会
 - 群馬県遺族の会安中支部
 - 安中市ボランティア連絡協議会
 - 福祉ふれあいまつり実行委員会
- 各事務局として、各種事業、役員会、研修会の実施や関係機関との連携を通じて福祉の推進に努める。

在宅福祉サービス事業

- 居宅介護支援事業
- ホームヘルプサービス事業
- 指定訪問介護事業
- 福祉有償運送事業
- 障害者総合支援法における居宅介護
- 若年がん在宅療養支援事業

多機能型支援施設COSMOS事業

- 就労継続支援B型事業
- 生活介護事業
- 特定相談支援事業
- 障害児相談支援事業

収益事業

- すみれヶ丘聖苑売店の経営

公益事業

- 法人後見事業

安中市社会福祉大会

1月27日(火)に松井田文化会館にて、令和7年度安中市社会福祉大会を開催しました。

本大会では、市内の福祉関係者が一堂に会し、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々等を表彰しました。表彰された方々は下記のとおりです。

第1部 式典

表彰 敬称略・順不同

社会福祉施設職員20年以上

○橋本 恵美 ○濱 妙子 ○平石 幸代

協力団体役員10年以上

○金井 利一 ○柴山 典雄 ○諏佐 昌美 ○足利 泰徳
○半田 昌生

感謝

寄付

○安中市勤労者協議会 ○JA ファーマーズ安中お客様一同
○島田 尚慶 ○町田 イク代 ○安中市芸能協会
○安中グラウンドゴルフ協会 ○信越化学労働組合磯部支部

歳末たすけあい運動募金

○安中ロータリークラブ ○曹洞宗一乗会 ○立正佼成会高崎教会 ○春田 敏江

赤い羽根共同募金運動

○株式会社金沢化成 ○もてき内科医院 ○信越化学工業株式会社 ○株式会社エコ・プロセス

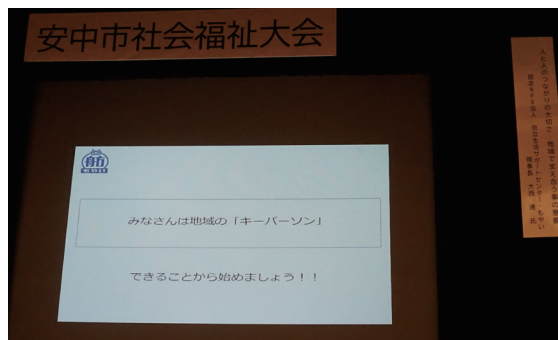


第2部 記念講演

第2部の記念講演では、「人と人のつながりの大切さ・地域で支え合うことの意義」と題し、認定NPO法人自立生活サポートセンター・もやい 理事長 大西連氏から講演をいただきました。

孤独・孤立という、身近な内容で、皆さんとても熱心に聞いていました。孤独・孤立は人生の中で誰にでも起こりうるもので、もしかしたら家族や周りの人も今、悩みをひとりで抱えているかもしれません。孤独・孤立はとても見えづらく、ひとりで不安を抱えている人にまずは「気づく事」がとても大切との話がありました。

それには日ごろの関係性がとても大切になります。人と人のつながりが薄い現在の社会において、沢山のヒントをいただける貴重な時間となりました。必要な時にそっと手を差し伸べられるそんな社会を目指して行けたらと思いました。(事務局)





令和7年度福祉避難所モデル訓練

災害時における保健・医療・福祉の各部門の連携強化及び福祉避難所の運営能力向上を目的に令和7年度福祉避難所モデル訓練を1月20日(火)安中市松井田庁舎と市内福祉避難所指定施設で開催しました。

行政、福祉施設ともに「福祉避難所」としての受入前から避難者受入対応までの一連の動きを訓練し、オンラインで運営にかかる課題を確認、共有しました。

松井田庁舎では市災害対策本部や保健医療福祉調整本部での対応案件など発災からどのようなことを検討・整理・要請するかを話し合いました。

福祉避難所の訓練では、福祉避難所運営にかかる活動班の設定を行い、受入の流れを確認しました。それぞれ進行状況をオンラインでつなぎ情報の共有を図りました。

今回の訓練では、市内関係機関だけでなく、県・県社協の他に県外(石川県、高知県、新潟県)からも視察や見学に見えており約100名の参加で実施。この訓練を受けて、今後より一層各関係機関と平時から連携を図っていく必要があると感じました。



寄付者の紹介 (敬称略・順不同)

令和8年2月1日～令和8年3月31日

■本多文雄 ■藤木昌之 ■カプセルトイレ利用者様一同 ■スマイルパークご利用者様一同
 ■松井田東中(九十九教場)第一回卒業同級会 ■ろうばいの郷のお地蔵様より ■友歌の会 ■匿名
 あたたかいご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金の報告

(敬称略)

前号で、令和7年度の募金報告をいたしました。その後、新たに募金協力がありましたので、ご報告いたします。誠にありがとうございます。

法人募金ご紹介 (株)多胡電化



令和7年度 社協会費の納入報告 特別賛助会費総額 : 1,921,000円

前号で、令和7年度の納入報告をいたしました。その後、新たに会費の納入がありましたので、ご報告いたします。誠にありがとうございます。(敬称略・順不同)

特別賛助会員のご紹介 (株)多胡電化、(株)大手プラスチック、(株)第一ドライ

サロン通信



野バラ会

2月25日(水) 小雨が降る中、サロン「野バラ会」(上原久子代表)のメンバーが新田琵琶ノ窪公民館に集まりました。

この日は、スローな筋トレから始まり、歌いながらの脳トレ体操、口まわりのリンパ腺を刺激しての口腔ケアを、そして最後は一番楽しみにしているお茶会です。野バラ会は、楽しみながら健康維持を目的として月に2回開催されています。

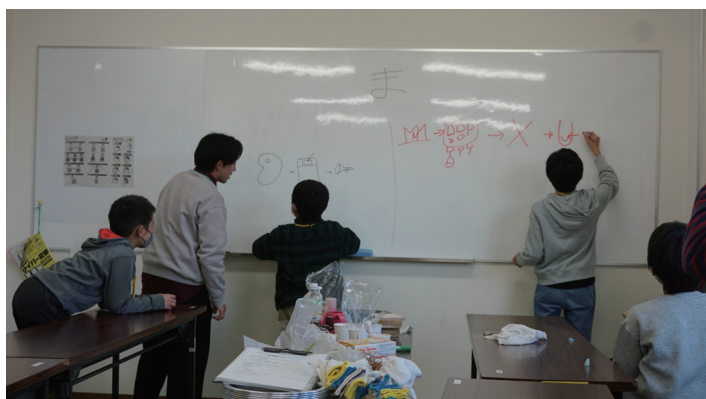
小旅行や講師を招いての勉強会等を計画し、また、年2回手作り弁当を会員に届けるといったつながりを大切に活動も行っていきます。(辻)

ボランティアセンター通信



ボランティアセンター研修

2月20日(金)に令和7年度安中市ボランティアセンター災害研修会を安中市松井田文化会館で開催し64名の参加がありました。職員から安中市ボランティアセンターについての説明の後に、市内で活躍している金井防災士より、被災地支援をした経験から、防災士として現在の活動に至るまでの講演をいただきました。その後、防災すごろくをグループで行い、参加者から、「クイズやイベントの内容は勉強になった。」「ゲームで学べるので良かった」と好評でした。ゲームのあとに交流会を実施し、グループ同士で積極的な話し合いが行われました。(事務局)



絵しりとりで勝負!

も色々な活動があることが分かった」と話してくれました。(事務局)

小学生ボランティア隊 (1月)

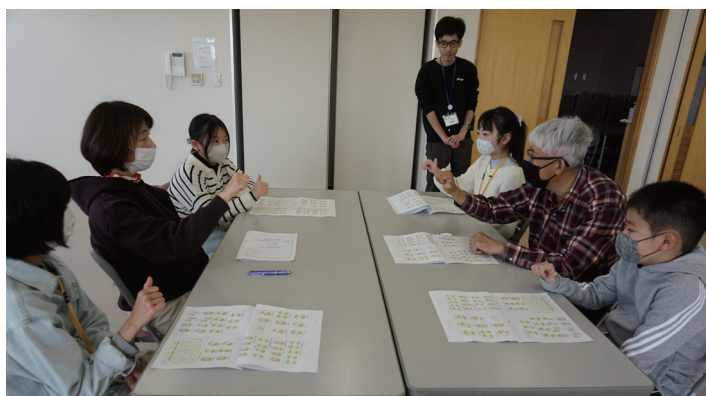
1月31日(土)に九十九地区生涯学習センターで松井田VYSの活動について学びました。松井田VYSは、高校生から社会人までの青年が積極的に社会事業を展開するボランティア団体です。

当日は、VYSの活動説明の後に、まがだま作りを行いました。初めて行う児童が多くVYSのメンバーから作り方のコツを教えてもらい上手にできました。最後に、全員で楽しく絵しりとり(写真左)を行いました。参加した児童からも「ボランティア活動に

小学生ボランティア隊 (3月)

3月1日(日)に令和7年度最後の小学生ボランティア隊を開催しました。今回は市内聴覚障害者協会と手話を交えて交流を行いました(表紙)。子どもたちは初めて手話を行う子が多く挨拶や自分の名前などを教えてもらい交流しました。

最後に終了証を渡し令和7年度の活動を終わりました。今後、福祉に興味や関心をもってもらえればありがたいです。(事務局)



初めて手話を行い交流

日常生活自立支援事業

～福祉サービスの利用や金銭管理に不安になった方を支援します～

利用対象者と料金

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで判断能力が不十分な方が対象になっています。なお、療育手帳や精神障害者保健福祉手帳を持っていない方や、認知症の診断を受けていない方でもサービスを受けられる場合があります。ただし身体のみ障がいのある方は該当しません。

相談や支援計画作成は無料です。支援にかかる時間により料金が変わってきます。また利用される方の所得により利用料の助成があります。

主なサービス内容

生活に必要なお金の出し入れをお手伝いします

福祉サービス利用料金の支払い代行
 病院への医療費の支払い手続き
 年金や福祉手当の受領に必要な手続き
 公共料金（電気、ガス、水道等）の支払いの手続き
 日用品購入の代金支払い手続き



福祉サービスを安心して利用できるようにお手伝いします

福祉サービスの利用に関する情報提供や相談
 福祉サービスの利用における申込み契約の代行
 福祉サービスに関する苦情解決制度の利用手続きの支援

大切な通帳や印鑑、書類などをお預かりします

保管を希望される通帳や印鑑、証書などをお預かりします。
 ＊保管できるものとしては年金証書、証書（保険証書、不動産権利書、契約書など）、預金通帳、実印、銀行印
 ＊宝石、書画、骨董品、貴金属類や有価証券などはお預かりできません



利用までの流れ

①相談

社会福祉協議会へご相談ください。

②訪問・調査

担当者（専門員）が自宅などを訪問し、お話を伺いながら判断能力や契約能力、契約意思を確認します。



③契約書・支援計画の作成

ご本人の意向を確認しながら契約内容・支援計画を提案します。



④契約

契約内容を確認し、利用者と県社協、市社協の3者で利用契約を結びます。

⑤サービス開始

契約（支援計画）に基づいて担当職員がお手伝いします。

【問合せ】社会福祉法人 安中市社会福祉協議会

本所 住所：安中市安中3-19-27 TEL 382-8397

支所 住所：安中市松井田町新堀245 TEL 393-3948

訂正とお詫び

社協あんなか113号に掲載しました、ふ〜どばんくポストの安中岩井郵便局と板鼻郵便局の写真と局名を確認せず間違えて掲載してしまいました。

大変申し訳ありませんでした。正しくは右のとおりです。訂正しお詫び申し上げます。



板鼻郵便局



安中岩井郵便局

心配ごと相談

—どんな心配ごとでもお気軽にお話しください—

日ごろ困っていることや悩みごとを相談員がお伺いし、適切なアドバイスを行い、必要に応じて専門関係機関を紹介させていただくのが「心配ごと相談」です。ぜひお気軽に足を運んでください。

日時	令和8年5月14日(木)・6月11日(木) 9:00~11:30
場所	安中市地域福祉支援センター 1階
社会福祉協議会にて随時相談を受け付けています。(電話でも可)	

成年後見制度専門職相談

安中市権利擁護センターでは、地域の身近な成年後見制度の相談窓口を設置しています。

制度に関するどんなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。

日時	令和8年5月1日(金)・6月5日(金) 13:30~15:30
場所	安中市地域福祉支援センター 1階
すべて予約制になります。また、事前に聞き取りをいたします。	

【申込み・問合せ】

社会福祉法人安中市社会福祉協議会 〒379-0116 安中市安中3-19-27

安中市地域福祉支援センター1階 電話 382-8397

<プレゼントクイズ>

安中市ボランティアセンターの公式LINEに友達登録すると、2ヶ月に1回クイズが配信されます!

クイズに答えて正解した人の中から社協マークが入ったグッズが当たります。

まずは、右の二次元コードから友達登録を!



案内図 (安中本所) 安中市地域福祉支援センター

